



広島大学附属福山中・高等学校 教育助成会

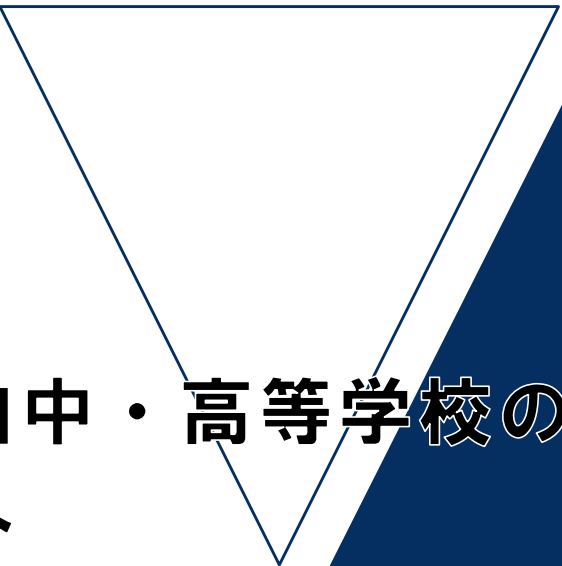
発表者名：吉田 越智

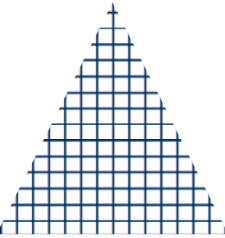
日付：2025年11月8日





発表内容



- ・ 福山市の紹介
 - ・ 広島大学附属福山中・高等学校の紹介
 - ・ 助成会活動の紹介
 - ・ 新たな取り組みリユース販売について
 - ・ リユース販売の検討から実施まで
 - ・ リユース販売を行ってみたいの課題と検討
 - ・ その他
- 
- 
- 

福山市の概要

広島県南東端、瀬戸内海に面する都市で、
人口およそ45万人

ばらのまちとして知られ、街中にはらが咲く風景が特徴

市内の工業生産高は約2兆円、
工業事業所数は1200と製造業が盛ん

新大阪まで新幹線で1時間というアクセスの良さも魅力



福山市の文化



- 福山城や鞆の浦などの観光名所があり、文化遺産が豊富
- 備後地域はデニム生産が盛んで、全国生産量日本一を誇る
- 観光と伝統産業の融合が進んでいる

広島大学附属福山中・高等学校について

- ・1951年に設立（前身校創立は1887年）
- ・2027年度より中等教育学校へ改組予定
- ・詰め込み型でない自立学習型の学校としても知られ、多くの卒業生が、志望した大学へ進学しています
- ・自由な校風のもと、自主・自立・自律の精神を追求している



校章はオリーブをモチーフに
「自由と平和の尊重」の考え方が
形になっています。



校風と特色

- ・ 自由な校風のもと、自主性を尊重
- ・ 「ベルもチャイムも鳴らない学校」
- ・ 自己判断・自己管理能力を育成する教育
- ・ 中高の垣根がほとんどない

高校1年生は4年生とよばれます

クラブ活動も学校行事も中高一緒



学校生活と行事

- ・学友祭（文化祭）、体育祭、毎年の宿泊研修、スキー実習、イギリス研修や各種研究発表など
- ・それらの多くの部分が、生徒の自律的な企画・運営によって行われます



体育祭でミヤクミヤクに扮する学校長

教育研究

- ・ 1962～ 中高一貫教育の研究と実践
- ・ 2015～2019 S G H (Super Global High School) 校に指定
- ・ 2020～2024 W W L (World Wide Learning) 校に指定
- ・ 企業や大学と連携した「越境」の学び



進路と卒業生の活躍

- 多くの学生が自律的に選択した希望進路
- 6年間継続した包括的な進路指導
- 社会の多様な分野で卒業生が活躍している
- 卒業生の教育実習や講演などによる良い循環
- 福山の産業を支える後継者を輩出
- 有名人 DJ 小林克也さん、アナウンサー 小野文恵さん

教育助成会とは？

- ・本校成立時に中高それぞれのPTAが組織された。
- ・1950年に中高それぞれのPTAとは別に中高一体のPTA組織として教育助成会を作った。
- ・1962年に中高一貫校としてスタートした時点で、中高それぞれのPTA組織が教育助成会に一本化された。

組織は保護者と先生で構成されています。

活動内容はPTAと同じです。教育助成会という名称は、教育を経済的に助成するという性格を強く残したかったため



各学年の実施事例



**バザーの手作り会
飲食店を使った懇親会
受験の子どもへ作るお守り作成会など、
各学年ごとに親同士で懇親を深める活
動を行っています。**



2025年度初実施リユース販売について



リユース実施までの経緯

★バザーの手作り品等の売上減少

コロナ禍前は約120万円ほどあった売上が、近年約80万円に激減した。

- ・保護者の負担軽減のため手作り品を任意とすることにしたことにより、手作り品の売上が減少した。
- ・各家庭のお歳暮お中元のやり取りが減少し、バザーの提供品が減った。

リユース実施までの経緯

★令和9年度から始まる中等教育学校化への危機感

生徒数が2割減となるため、助成会への収入が減少する。

★保護者からのリユースへの要望

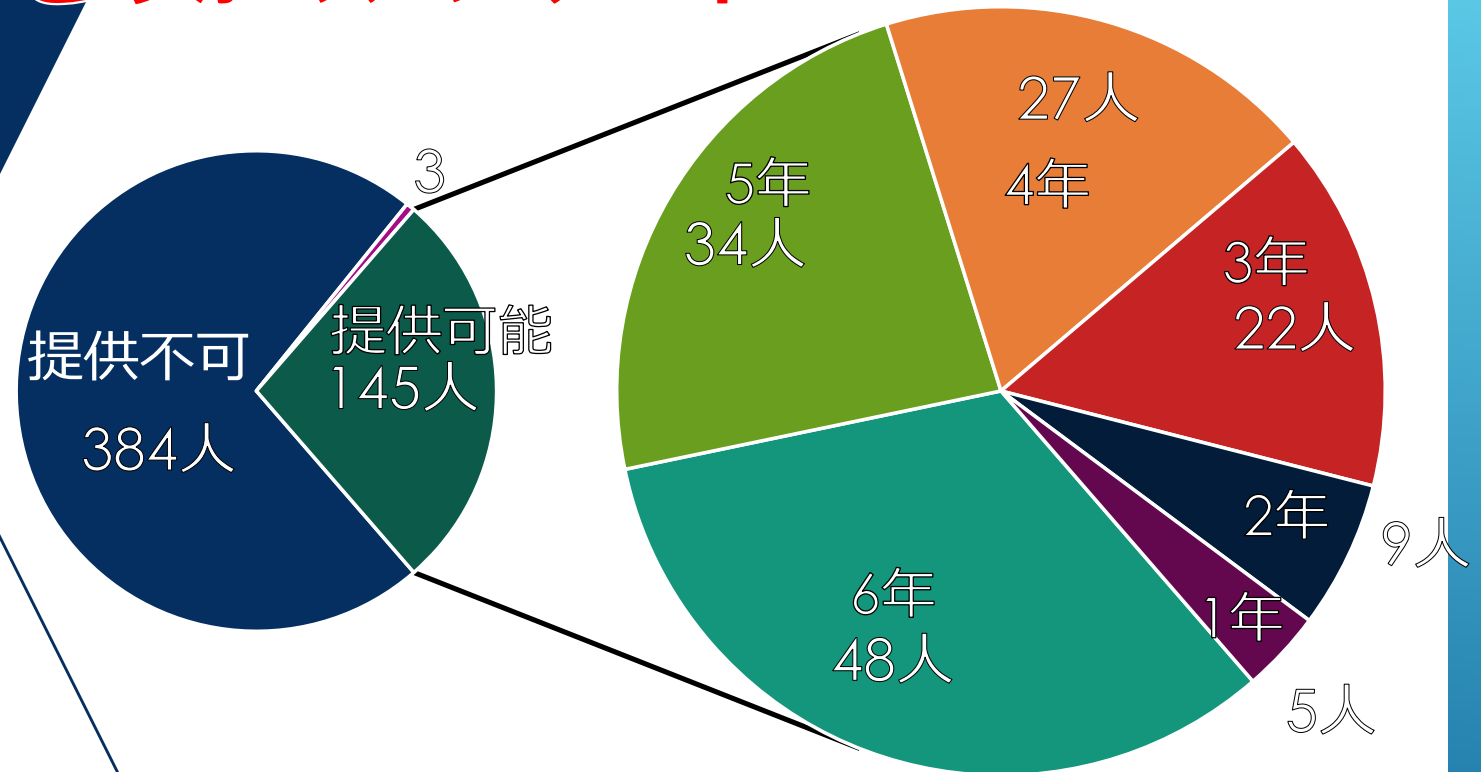
高3などが、残りの学校生活と制服値段とで躊躇する

リユース品への抵抗感の減少

2024年4月からリユース販売について、本格的に開催時期や手法の検討を始める

2024年12月に行った事前アンケート

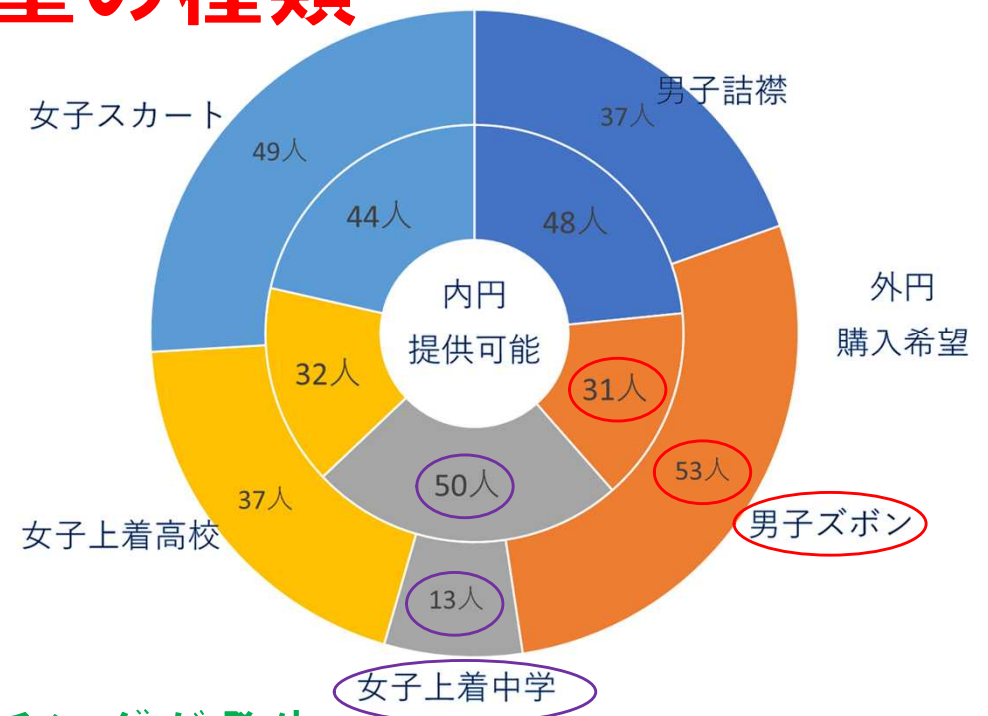
制服の提供可能かどうかのアンケート



- ・学年があがるほど提供出来る人数は増える。

2024年12月に行った事前アンケート

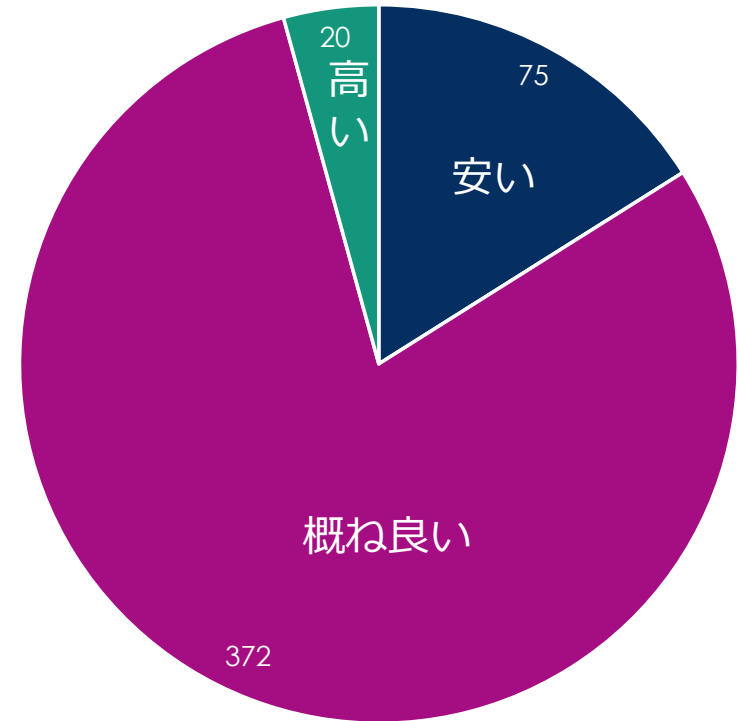
提供可能な種類と購入希望の種類



- ・女子中学上着と男子ズボンでミスマッチングが発生
- ・女子は中学と高校で制服が変わるので中学制服の提供者は多いが、購入希望者が少なくなる。
- ・男子ズボンは、男子の活動量から消耗が激しく購入したい人が多いと考えられる。

2024年12月に行った事前アンケート 販売価格のアンケート結果

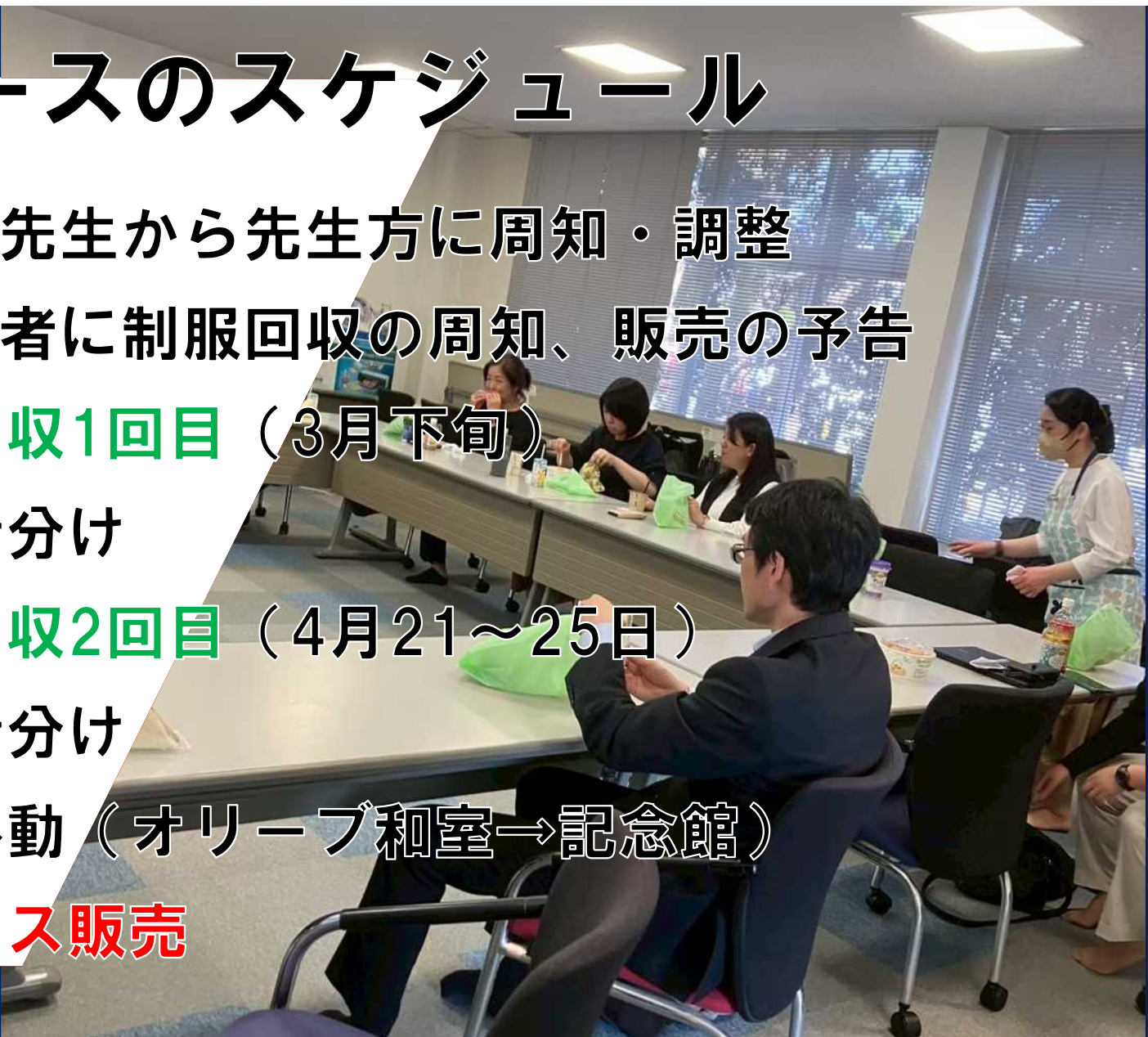
男子学ラン、女子スカートを2000円
男子ズボンに1000円で販売すること
について、高いか安いかのアンケートを取った



・概ね良いとの回答が多数を占めたので、販売価格を男子ズボン1000円
それ以外の学ランやスカートを2000円で販売することを決めた。

リユースのスケジュール

24年12月	副校長先生から先生方に周知・調整
25年1月	全保護者に制服回収の周知、販売の予告
25年3月	制服回収1回目（3月下旬）
25年4月4日	制服仕分け
25年4月	制服回収2回目（4月21～25日）
25年5月1日	制服仕分け
25年5月7日	制服移動（オリーブ和室→記念館）
25年5月8日	リユース販売





リユースの目的

使用可能な制服をリユースし、希望する生徒・保護者に届ける。売上金は生徒の教育環境をより良くするため使用する。

制服回収について

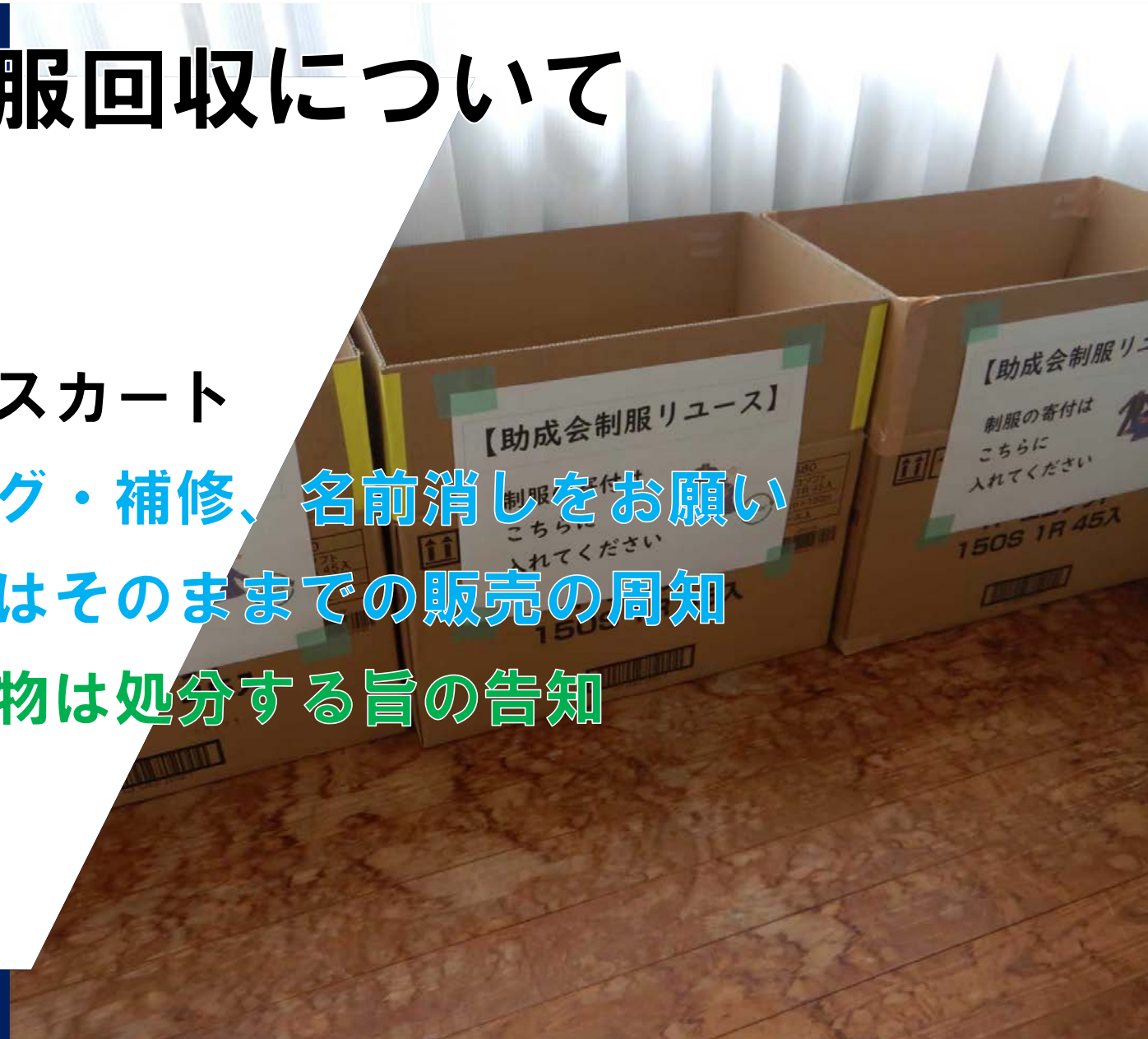
- ・回収物品

男子上着・ズボン、
女子上着・ジャンパースカート

＊洗濯又はクリーニング・補修、**名前消しをお願い**

消さない場合は名前はそのままでの販売の周知

＊使用感がありすぎる物は処分する旨の告知



集まった制服の数

女子中上着（2000円）27着

女子高上着（2000円）17着

冬女子スカート（2000円）24着

夏女子スカート（2000円）22着

男子ズボン（1000円）39着

学ラン（2000円） 20着



仕分け作業

校内の宿泊施設で、
集めた制服の仕分け

汚れ具合やサイズで
分類し、販売当日わ
かりやすくするため
に、作業を行いました。



前日制服移動

前日に販売場所の
記念館に制服を移動。

1階を男子、2階を
女子として、2階に
は更衣ブースを設置
しました。



リユース販売当日

学年懇談会終了後の
13時から14時まで。

実際には短期集中で
30分ほどで完了。

子どものサイズを知らない保護者が多かった。



リユース販売結果

女子中上着 8着 16,000円（1枚2000円）

女子高上着 9着 18,000円（1枚2000円）

冬女子スカート 17枚 34,000円（1枚2000円）

夏女子スカート 19枚 38,000円（1枚2000円）

男子ズボン 28着 28,000円（1枚1000円）

学ラン 13枚 26,000円（1枚2000円）

その他（ブラウス等） 1,600円

販売合計金額 161,600円



事前のアンケートと実際の販売数からの考察 (提供率からの考察)

	制服提供 可能人数	実際の 提供枚数	提供率	購入希望 人数	販売枚数	販売率	余り枚数	余り率
男子詰襟	48	20	42%	37	13	35%	7	35%
男子ズボン	31	39	126%	53	28	53%	11	28%
女子上着 (中学)	50	27	54%	13	8	62%	19	70%
女子上着 (高校)	32	17	53%	37	9	24%	8	47%
女子ジャンバースカート	44	46	105%	49	36	73%	10	22%

- ・ 事前アンケートで提供可能とした人数と実際の枚数にかなり差が出た。
- ・ 男子ズボンと女子ジャンバースカート以外は、提供率が50%程度であった。

事前のアンケートと実際の販売数からの考察 (販売率からの考察)

	制服提供 可能人数	実際の 提供枚数	提供率	購入希望 人数	販売枚数	販売率	余り枚数	余り率
男子詰襟	48	20	42%	37	13	35%	7	35%
男子ズボン	31	39	126%	53	28	53%	11	28%
女子上着 (中学)	50	27	54%	13	8	62%	19	70%
女子上着 (高校)	32	17	53%	37	9	24%	8	47%
女子ジャンバースカート	44	46	105%	49	36	73%	10	22%

- ・販売率は、男子詰襟と女子高校上着が35%と24%で非常に悪かった。
- ・購入したいと思っても、提供数が元々少ないため、サイズのマッチしなかった可能性が高い。
- ・女子ジャンバースカートは、販売率が73%と高く、欲しいと思っていた方に多く渡ったと思われます。

事前のアンケートと実際の販売数からの考察 (余り率からの考察)

	制服提供 可能人数	実際の 提供枚数	提供率	購入希望 人数	販売枚数	販売率	余り枚数	余り率
男子詰襟	48	20	42%	37	13	35%	7	35%
男子ズボン	31	39	126%	53	28	53%	11	28%
女子上着 (中学)	50	27	54%	13	8	62%	19	70%
女子上着 (高校)	32	17	53%	37	9	24%	8	47%
女子ジャンバースカート	44	46	105%	49	36	73%	10	22%

- ・ 中学女子上着の余り率は70%と非常に高くなった。女子は高校で制服が変わることから、購入対象者が非常に少ないことが原因。
- ・ 高校女子上着の余り率も47%と高めになった。これも中学と高校で各々3年間しか使用しない、女子の成長がほぼ止まり体型の変化が少ないことが原因と考えられる。

リユース販売今後の課題と検討

■余った制服をどう処理するか？

→今年度は6着を保健室の着替え用として寄贈

バザーの手作り材料に出来ないかの検討→

別の機会での販売検討（バザーや入学説明会時等）

■収集のタイミングの検討

3月だと6年生はまだ制服が必要。4月だと福山に居ない

■保護者にリユースが浸透していない可能性

告知周知の徹底。売上が生徒のためになることを周知。



余った制服で作成した
のいぐるみ

リユースWEBサイトの検討

制服リユース 在庫一覧

検索条件

アイテム種別

すべて

状態

すべて

サイズ範囲

下限なし

～

上限なし

検索

リセット

	ID	性別	アイテム	サブタイプ	サイズ	在庫状況
☐	100	girls	女子上着	高校	150A	available
☐	98	girls	ワンピース	-	155A	available
☐	97	boys	ワンピース	-	155A	available
☐	96	girls	学ラン	-	155A	available
☐	95	boys	ズボン	夏用	W76	available
☐	92	girls	ズボン	夏用	W67	available
☐	91	boys	ワンピース	-	150A	available
☐	90	girls	ワンピース	-	150A	available
☐	83	boys	女子上着	高校	150A	available
☐	82	girls	ワンピース	夏用	150A	available
☐	73	boys	ズボン	夏用	150A	available
☐	72	girls	ワンピース	-	155A	available
☐	71	boys	ワンピース	-	155A	available
☐	70	girls	ワンピース	-	150A	available
☐	69	boys	学ラン	-	165A	ボタン脱落 available
☐	65	boys	女子上着	高校	150A	ボタン脱落 available

・販売前に実在庫を見てもらって

をあげられないか検討中

・管理者用の操作も知りたい

ください。

商品詳細 (ID: 100)

商品情報
性別: girls
アイテム: 女子上着
サブタイプ: 高校
サイズ: 150A
状態: 未設定
在庫状況: available
譲渡日時: -
登録日時: 2025-05-17 13:22:31
最終更新日時: 2025-05-17 13:22:31



↑ 読み込んで操作出来ます。
一般の方用PW : 1234

在庫状況 履歴

この履歴により、マッチング率

© 2025 Seifuku Reuse Service, 教育助成会

- ・販売前に実在庫を見てもらうことで、マッチング率をあげられないか検討中
- ・管理者用の操作も知りたい方は、直接お問い合わせください。

リンク



広島大学附属福山中・高等学校 教育助成会

ご清聴ありがとうございました。